「奨学金貸付申請書」記入要領

(申請書 表面)

1. 受付番号は記入しないでください。
2. 氏名の欄には奨学金貸付申請者氏名を、生年月日の欄の年齢は申請時の年齢をご記入ください。
3. 現住所の欄には自宅、下宿、学寮のいずれかを○で囲み、現住所、連絡先を記入し、現住所と本籍が同じ場合は本籍の欄に同上と記入してください。(連帯保証人の欄も同様です。)
4. 貸付金額の欄には進学予定の学校で、公立高校の場合は15,000円、私立高校の場合は18,000円、大学・短大・専門学校の場合は35,000円とご記入ください。また、貸付希望年(在学年)についてもご記入ください。
5. 入学見込み又は在学学校の欄には、奨学金を希望する入学予定学校名(または在学学校名)と所在地を記入し、入学前の場合は第1学年と記入し、在学している場合は申請時の学年をご記入ください。また、全日制、定時制のいずれかを○で囲み、入学予定年月日(または入学年月日)と卒業年月日をご記入ください。
6. 以前奨学生であった場合の欄には、申請者が以前に町から奨学金の貸付を受けた場合にご記入ください。(申請者が町の奨学金を受けたことがない場合は、記入する必要はありません。)
7. 借用証書提出年月日の欄は記入しないでください。
8. 連帯保証人の欄には、1名は家族(保護者等、成年に達し独立の生計を営む者)でも構いませんが、もう1名は家族以外の方(県内に在住し成年に達し独立の生計を営む者)で、将来奨学生と連帯して奨学金返還の責めを得ることが可能な者をご記入ください。また、生年月日、本人との続柄、職業、連絡先についてもご記入ください。
9. 家族の状況の欄には、奨学金貸付申請者本人を含む家族の氏名、奨学金貸付申請者から見た続柄、申請時の年齢、職業(学校名等)、収入(所得・課税証明書で確認)をご記入ください。また、職業について、学生以外でお勤めでない場合はなしとご記入ください。

(申請書 裏面)

1. 奨学生を希望する理由の欄には、奨学金貸付申請者の修学に対する意思等、奨学金を必要とする理由をできるだけ分かりやすく具体的に記入してください。
2. 本人の履歴中学入学後の学歴職歴・賞罰等の欄には、奨学金貸付申請者の中学校の卒業から現在に至るまでの履歴についてご記入ください。
3. 本人、連帯保証人の誓約欄には、申請日、本人氏名、連帯保証人2名の氏名を記入し連帯保証人の印は、印鑑証明書印を押印してください。(連帯保証人の印鑑証明書を添付してください。)

(添付書類)

1. 申請者本人の住民票 【1通】
2. 奨学金貸付希望学校の入学通知書、在学証明書、合格通知書(写)のいずれか 【1通】
3. 連帯保証人2名の印鑑証明書 【各1通】
4. 世帯の課税証明書(所得・課税証明書) 【1通】